



テーマ：「平和教育の総合的な再構築を目指して」

○今回テーマの趣旨

平和教育学は、戦争体験の世代間継承、トラウマ、平和を形成する力の育成、情報化・グローバル化への対応、…など数々の研究課題に答えながら、どのように今日の最先端の研究を把握・共有すればいいのでしょうか。平和教育「学」の視点から、諸課題を整理し、これらの課題に答えうる様々な研究の現状を捕捉してみましょう。

その中から、「記憶」をキーワードに、教科教育学の研究成果（カリキュラム、市民性教育、教師教育など）を通じて平和教育の深化を試みておられる草原和博先生の EVRI（広島大学教育ビジョン研究センター）でのご活動から、これからの平和教育学へのご提言をいただき、参加者どうしてシェアしながら深めて参りましょう。

○ご参加について

<主催> 平和教育学研究会：村上 登司文、浅川 和也、野島 大輔

協力：平和教育地球キャンペーン（GCPEJ、<https://gcpej.jimdofree.com/>）

<参加申込> 現地開催およびオンライン開催 *参加無料 *使用言語：日本語

*参加ご希望（実会場・オンライン）の方は、2月9日（木）までに、URL/二次元コードの登録フォームからお申し込みください。登録後及び前日に、ZOOM ミーティングの接続情報が、入力して頂いたメールアドレス宛に届きます。

（<https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZwkf-yurjIoGtM79CUyaXZdGQpLDNVTQ-Ky>）

ZOOM アプリケーションの操作につきましては、参加者各自にて、事前にご準備をお願い致します。

場所：京都教育大学 藤森学舎 A棟（A3教室）

会場アクセス（<https://www.kyokyo-u.ac.jp/access/access02/>）

<お問い合わせ先> peaceeducationforum@gmail.com



○日程 **2023年2月11日（土・祝）13:00～16:30 【12:30 現地開場 13:00 オンライン開始】**

13:00～13:15 開会挨拶・フォーラム設立主旨と今回の趣旨説明（野島）

本日のプログラムと ZOOM ミーティングルールの確認（浅川）、司会・進行（野島）

13:15～13:45 基調提案「平和教育研究の動向と研究成果」（村上）

13:45-13:55 ブレイクアウトルーム I（自己紹介／基調提案への感想）

13:55～14:55 講演「記憶を視点とした平和教育の試み—広島大学 EVRI の活動から—」

草原 和博（広島大学大学院・人間社会科学研究科 教授）

14:55-15:00 <休憩> *この間に質問を集めます。

15:00-15:30 基調提案・講演への質疑と応答 討論・司会（浅川）

15:30-16:00 ブレイクアウトルーム II（次のようなテーマで当日設定の予定）

ルーム名：「ウクライナでの紛争をどう扱うか」「平和教育の実践交流・情報交換」など

16:00～16:30 本日のフォーラムの振り返り（各ルームからの報告の共有）、今後の取り組み紹介 など

16:30 フォーラム終了

○平和教育学フォーラムの設立主旨

日本の平和教育は第二次世界大戦後から今日まで広く行われてきました。しかし、個別の平和教育論や平和教育実践は多くあっても、それらのアカデミックな整理は充分とはいえません。平和教育の発展のためには、平和教育をばらばらな理論と実践に留めておくのではなく、「平和教育学」と呼べる学問的領域を拓く必要があります。

「平和教育学」では、平和教育の実践と理論について研究し、平和教育実践を理論面から支えるための学問的知見を体系化することを目的としています。アカデミックな立場から、平和教育の体系化を進め、「平和教育学」として発展することが望まれています。（平和教育学フォーラム HP <http://peace-education.info/PESforum/22aForum.html> SINCE 2011）